

あなたの ギカイだより

No.145



2024.10.18

CONTENTS 9月定例会

- P 2 … 特集 ひと☆人 手話は言語
- P 3 … 手話の理解と普及に向けて
- P 4 … 議会でこんなことを決めました
- P 6 … 町の決算を審査しました
- P10… 議員の知見と活動の集約



吉岡町手話サークルぶどうの会

会長 諏訪 美由紀 さん

副会長 岩崎 眞理江 さん

特集 ひと☆人 手話は言語

吉岡町手話サークルぶどうの会

会長 ^{すわ}諏訪 ^{みゆき}美由紀 さん
副会長 ^{いわさき}岩崎 ^{まりえ}真理江 さん



インタビュアーの春山議員・藤多議員と

——吉岡町手話サークルぶどうの会とは。

岩崎さん 平成 16 年度の吉岡町手話講習会の受講生から「講習会終了後も手話学習を続けていきたい」という希望があり、平成 17 年 4 月より「吉岡町手話学習会」がスタートしました。さらに会員を増やしたい、学習回数を増やしたいとの思いから、平成 22 年「会員がぶどうの一粒一粒、みんなで集まって、吉岡町名産のぶどうのような実りある会にしていこう」という願いを込めて「ぶどうの会」と会の名前も変更し、新たなスタートを切りました。活動日は北下東部公民館で毎週水曜日の午後 7 時から 9 時まで、勉強会やゲームなどのレクリエーションも交え楽しく活動中です。

——会長としてどのようなお仕事をしていますか。

諏訪さん 日々の活動や交流行事・イベントなどのまとめ役、社会福祉協議会や役場との連絡・調整をしています。

——吉岡町で手話への理解・普及については、どのような取り組みをしていますか。

諏訪さん 今年の 8 月に、町内の学童クラブでの手話教室を実施しました。ふるさと祭りでの手話



諏訪さん（写真 中央）

体験も毎年行っています。また、毎週木曜日に行われている役場職員の手話勉強会にも参加しています。

——活動していてよかったことは。

岩崎さん 手話のイベントを通して、手話に興味を持ってくれる人が増えています。交流した子どもたちと再会したときにあいさつしてくれることや、手話に興味を持った子どもたちが家族にも話をしてくれて、その家族の人も手話に興味を持ってくれていること、そのような手話への理解の広がり、大変うれしく思っています。

——町議会や町政に望むことはありますか。

岩崎さん 障害による差別のない、暮らしやすい社会へ向けて取り組んでほしいです。また、避難所での支援を必要とする目印になるバンダナの準備をしてほしいです。

——町民の皆さまへ一言お願いします。

諏訪さん 聴覚障害は見た目では分からない障害です。また、手話は聴覚障害者には言語であります。このことへの理解が吉岡町でも広がることを期待します。



岩崎さん（写真 右）

皆さんに聴きました 手話の理解と普及に向けて

議会広報常任委員が、町の課題について、関係する住民の皆さんにインタビューして、意見や思いを聴きます。今回のテーマは手話が聴覚障害者にとって言語であることへの理解とその普及について、皆さんにお聴きしました。

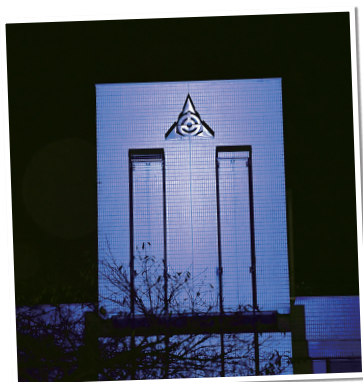
私たちが聴きました



はるやま かずひさ
春山 和久 議員



ふじた ゆかり
藤多ゆかり 議員



子どものときに手話に触れる機会があると、少しでも身近に思ってもらえると思います。私が手話に興味を持ったきっかけは、ドラマ「愛していると云ってくれ」でした。
(ぶどうの会 会員)

まずは聴覚障害を理解した上で手話をコミュニケーションの一つの方法として使ってほしいです。手話教室など手話に触れる機会を増やしてほしいです。
(聴覚障害者福祉協会 会員)



以前はろう者が手話をしていると、ばかにされたような目で見られたが、今は「手話ができるんだ」と、カッコいいと思われるようになりました。簡単なあいさつの手話をみんなが使えるようになればいいなと思います。

(ぶどうの会 会員)



「吉岡町手話言語条例」が制定されてから、役場の人に手話であいさつされ、とてもうれしかったです。ぶどうの会でイベントに参加したり、手話ソングなど、手話での交流ができることが楽しかったです。役場に手話のできる人を置いてほしいです。

(聴覚障害者福祉協会 会員)



手話禁止となっていた頃からみると、今は違和感なく手話ができるようになったり、理解されてきたことがうれしいです。最近は新しい手話が急激に増えていることに驚いています。(聴覚障害者福祉協会 会員)

私は子どもが成人になったことを機にボランティアを始め、手話の勉強をし、手話通訳になったときに夫と出会いました。手話は私たち夫婦にとってなくてはならない言語です。若い人たちが手話通訳を目指していることに期待しています。
(ぶどうの会 会員)

議会での動き

令和元年12月 町長より手話言語条例が提案され、議会は賛成多数で可決。

令和5年12月 一般質問での提案により、全国手話言語市区長会に加入(町長は準会員での加入となる)。

令和6年 9月 一般質問での提案により、手話言語国際デーとなる9月23日に庁舎のブルーライトアップを実施。



令和6年第3回定例会

議会でこんなことを決めました

令和6年第3回定例会が開会されました。会期は9月2日から13日までの12日間でした。選挙1件、議案14件、認定7件、同意1件、委員会発議2件が提案され、いずれも賛成多数で可決しました。また、請願1件を一部採択としました。

令和5年度各会計

決算を認定しました

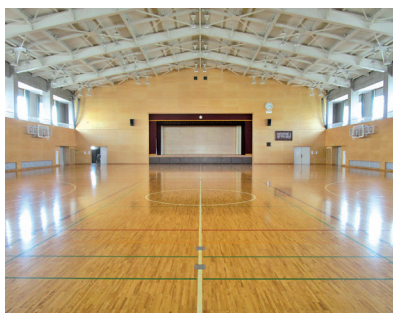
一般会計、特別会計4会

計および企業会計2会計を認定しました。委員会での主な質疑および各会計決算状況については6・7ページをご覧ください。

小・中学校の施設を

地域に開放します

小・中学校の施設を地域に開放するため、学校の校庭や体育館の利用時間や使用料などを条例で定めました。詳細は町のホームページに掲載予定です。



吉岡中体育館

※よしタク助成金を

増額します

増額補正 308万円

令和6年度より、タクシー利用助成券について、最大利用枚数が2枚から4枚へ変更になりました。これによる利用増があったことから、助成金の増額を行いました。

利用期限 令和7年3月31日	
有効期限内のみ使用可能	
吉岡町タクシー利用助成券	
※利用日を記入してください。	
利用日	利用者氏名
月 日	
乗車1回につき500円	
助成基準額	5
※1人で乗車の場合に限り最大4枚ご利用いただけます。その際は必ず助成券を4枚乗車時にお渡しください。助成券をお持ちでない方との乗車の場合でも4枚ご利用いただけます。※助成券保有者が複数で乗車の場合は1人2枚までのご利用となります。	
吉岡町 交付No.	吉岡町 交付No.

見本

タクシー利用助成券

ミニ解説

※よしタク

タクシー運賃等助成事業のことで、高齢者などがタクシーを利用する際の運賃の一部を町が助成しています。

高齢者・受験生の

予防接種を助成します

増額補正 4400万円

65歳以上の高齢者と重症化のリスクのある60歳以上の人への、新型コロナウイルスワクチンとインフルエンザワクチンの定期接種が、10月より開始されます。助成により新型コロナウイルスは自己負担3千円、インフルエンザは千円で接種可能となります。

また、受験生への新型コロナウイルスワクチンとインフルエンザワクチンの接種額の一部が助成されます。詳細は町のホームページに掲載されます。



▲インフルエンザ予防接種についてはこちら



▲新型コロナウイルスワクチン接種についてはこちら

生ごみ処理機

購入補助を拡充します

増額補正 100万円

生ごみ減量の普及啓発を目的に、電動式生ごみ処理機の入補助金の増額を行いました。また、電動式は高額のため、補助率を2分の1から5分の4にし、上限額を5万円としました。

学童クラブを

増築します

増額補正 4388万円

駒寄第3学童クラブを増築します。これにより定員が40人増えます。完成は令和6年度末の予定です。



駒寄第3学童クラブ

道路緊急補修費用が

増額されます

増額補正 1020万円

町道に空いた穴や、路肩の状況が危険な場所を緊急補修するための費用の増額を行いました。また、集中豪雨による側溝の増水の影響で、周辺の住宅が浸水する恐れがあるため、下野田地区の排水路の整備事業を2件行うことになりました。



排水路整備を行う交差点（下野田）

駒寄小エレベーター

を修繕します

増額補正 255万円

駒寄小の中校舎にあるエレベーターは、校舎の建設時に設置されてから20年ほど経過し老朽化が進んでいるため、修繕工事を行います。また、校舎や設備の修繕に対応するため関連予算の増額を行いました。



駒寄小エレベーター

病児の預かり事業を

補助します

増額補正 594万円

これまでの病後児保育に加えて、1日当たり3人までの病児の保育が新たに開始されるため、事業を行う町内の小児科に「病児保育事業補助金」を支出することになりました。



事業を行う小児科

賛否一覧



選挙管理委員を決めました

選挙管理委員および補充員の任期が9月20日で満了となるため、議会で選挙を行いました。選挙は指名推薦で行い、次の人が当選しました。任期は4年です。

選挙管理委員



神宮 辰夫さん
(下野田)



阿久澤 茂さん
(大久保)



小林 稔幸さん
(小倉)



萩原 鈴代さん
(漆原)

補充員

石井 義治さん（大久保）
森田 潔さん（北下）

眞下 吉之さん（漆原）
儘田 良幸さん（上野田）

新しい教育委員を同意しました

教育委員として新たに八高 泉さん（北下）を任命することに、議会は全会一致で同意しました。

教育委員は教育委員会の審議のほか、学校行事・会議への参加など、さまざまな活動を行います。任期は4年です。



やこう いずみ
八高 泉さん
(北下)

令和5年度

町の決算を審査しました

議長以外全員が所属する予算決算常任委員会が開会され、議長から付託された令和5年度決算を審査し、それぞれ賛成多数で認定しました。委員会での主な質疑答弁、一般会計ほか各会計決算状況を紹介します。

HiBALIプラン関連費用

学習用情報端末リース料

…1475万円

学習支援ソフトの使用料

…1643万円

ICT支援員派遣委託料

…501万円



情報端末を活用した授業（駒寄小）

HiBALI プランは、吉岡町が策定した教育推進の基本構想。Hill-town Basis toward the Active Learning Innovation の頭文字をとった造語。町の鳥「ひばり」にちなんでいます。ICT を活用し、子どもたちの「自分で考える力」を育む先進的な取り組みが大きく評価され、群馬県知事をはじめ、県内外や海外から多くの機関・団体が視察に来ています。

Q 現在、小・中学校では2つの学習支援ソフトを使用しているが、高額な費用がかかっているので、普段の授業や宿題で効果的に利用していけるよう取り組んでいただきたいが。

A 月ごとの利用状況は把握できているので、実態を見ながら、教育委員会事務局から各学校に働きかけている。今後は児童・生徒に貸与している端末（パソコン・タブレット）の更新が予定されているので、その更新に合わせて、学習支援ソフトの選考や、その利用の仕方についても十分検討していきたい。

学童クラブを新たに開設

駒寄幼稚園への施設整備補助金

…6126万円



新たに開設された駒寄幼稚園学童クラブ

現在、吉岡町は学童保育のニーズが高まり、学童クラブの新築が続いています。令和5年度は、認定こども園駒寄幼稚園が事業主体となり、定員80人の学童クラブを整備しました。これにより、待機児童を出すことなく保育環境の充実を図ることができました。吉岡町は令和4年度から3年連続で待機児童ゼロを持続しています。

Q 新たな学童クラブの新築で、定員は何人増になったのか。

A 定員が30人増となり、駒寄幼稚園学童クラブ全体の定員は80人となった。

Q 学童の支援員の担い手不足という課題がある。安定した支援員の確保について、今後どのように取り組む考えなのか。

A 支援員不足を解消するため、どのような対策を取ったらよいのか、指定管理者の社会福祉協議会と協議している。

デジタル田園都市国家構想交付金事業 … 1910万円

役場窓口にキャッシュレス対応のセミセルフレジ、Webでの口座振替の手続きを可能とする受付サービス、マイナンバーカードにより各種証明書を発行できるマルチコピー機やAIを用いた議事録作成支援システムを導入しました。

Q 今後の交付金の申請についてはどのように考えているのか。

A 令和5年度の事業の検証もあり、令和6年度は申請しなかったが、令和7年度については申請の方向で庁内での検討を進めている。



セミセルフレジ

能登半島地震の被災地支援 … 32万円

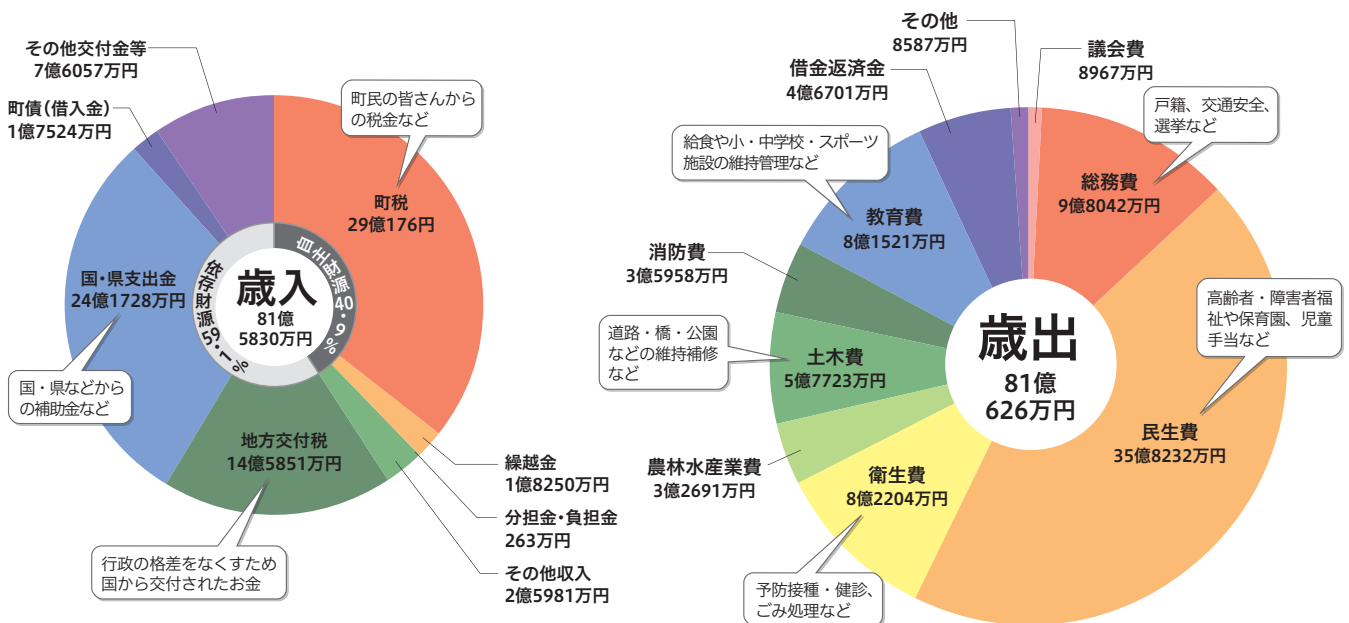
石川県内灘町への支援物資として、町の備蓄から携帯トイレ2400個を提供。また、パックご飯とレトルト食品それぞれ400食を購入し提供しました。

Q 内灘町には、どのような経緯で支援することになったのか。

A 以前に議会が視察に行ったことがあったので支援先に決定した。



提供した支援物資



ここも大事

令和5年度 会計別 決算

(万円未満は四捨五入)

会 計 名			歳 入	歳 出
一般会計			81億5830万円	81億 626万円
特別会計	学校給食事業		1億3955万円	1億3884万円
	国民健康保険事業		18億7735万円	18億5606万円
	介護保険事業		15億5446万円	14億5460万円
	後期高齢者医療事業		2億5107万円	2億4570万円
企業会計	水道事業	収益的収支	4億4396万円	4億1734万円
		資本的収支	3000万円	9675万円
	下水道事業	収益的収支	4億5314万円	4億2763万円
		資本的収支	2億1697万円	3億2938万円

総務産業常任委員会・文教厚生常任委員会

請願を連合審査しました

9月10日に総務産業常任委員会が開会され、議長より付託された請願の審査について、文教厚生常任委員会と連合審査し、賛成多数で一部採択としました。

	件名・請願項目	提出者・紹介者	委員会結果	結果
請願 第2号	自治会に関する請願 請願項目 1 町内の嫌がらせ行為（人権問題）に対する指針 2 暴力団などの反社会的勢力への住民の向き合い方への示唆 3 自治会内で起こった名簿削除事件の解決	高濱 英俊 紹介者 小池 春雄	一部採択 (全会一致)	一部採択 (全会一致)

委員会審査報告

人権重視・暴力追放は重要



総務産業常任委員会
委員長 富岡 栄一

住民間や自治会内のトラブルについては、議会は不介入であるべきです。しかし、人権重視の取り組みや暴力追放の一層の推進と、町の刊行物が住民に適正に届くことは重要です。この部分については、議長より町長への申し入れをしていただきたいという趣旨での意見一致があり、請願項目1・2を一部採択としました。

町長へ申し入れを行いました



議長 廣嶋 隆

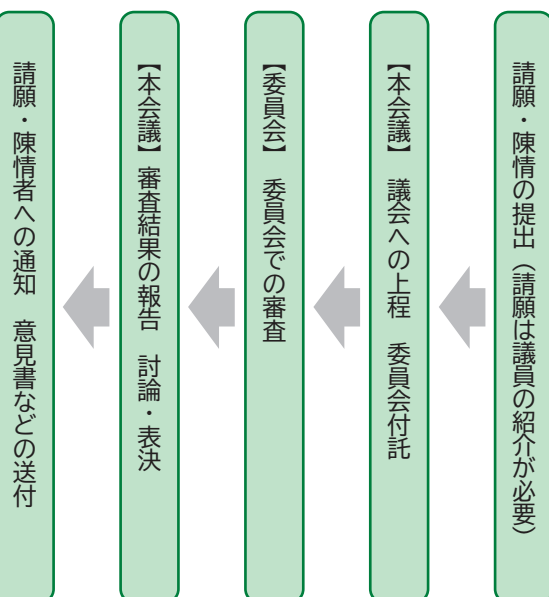
- 1 人権重視の取り組みの一層の推進
- 2 暴力追放の取り組みの一層の推進
- 3 広報など町の刊行物の適正な配布

ここが知りたい
ギカイのイロイロ

請願と陳情

町政について要望や意見などがある場合、町議会に対して請願書や陳情書を提出することができます。議員の紹介があるものを「請願」、ないものを「陳情」と区別しています。

請願・陳情の進め方



連合審査とは

議案の内容が他の委員会の所管事項に関連する事件である場合には、必要により当該委員会と協議して、連合して審査を行うものです。

小・中学校給食費無償化

国と県に意見書を提出しました

9月13日に本会議終了前に予算決算常任委員会が開会され、委員会発議で小・中学校の給食費の無償化を求める意見書を国と県に提出することが決まり、国と県にそれぞれ提出しました。

	件名・要旨	提出者	結果
発委第2号	給食費の無償化を求める意見書の提出について…国に対し、学校給食費の無償化の実現のため、十分な財政措置を求めるもの	予算決算常任委員会 委員長 飯島 衛	可決 (全会一致)
発委第3号	給食費の無償化を求める意見書の提出について…県に対し、学校給食費の無償化の実現のため、十分な財政措置を求めるもの	予算決算常任委員会 委員長 飯島 衛	可決 (全会一致)

学校給食費の無償化を求める意見書（国に提出したもの）

平成17年に食育基本法が制定されたことを踏まえた平成20年の学校給食法の改正により、同法の目的である学校における食育の推進が規定されたところである。その意義は大きく、教科学習とともに学校教育の大きな柱となっている。

学校給食法では、学校給食は、児童および生徒の心身の健全な発達に資するものであり、かつ児童および生徒の食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たすものであるとされている。

しかし、給食費の無償化を実施するにあたり、全国の自治体はその財政力から無償化の実施が困難な自治体もあり、実施している自治体であってもその財源確保に苦慮している実態がある。義務教育における多岐にわたる保護者負担の増大に対処するためには、学校給食費の無償化を子ども、子育て政策に位置づけることも重要である。学校教育の一環としての豊かな学校給食を保障するとともに、全国のあらゆる学校での給食費を無償とするには、国の財政措置が必要不可欠である。

よって、国に対し、学校給食費の無償化の実現のため、十分な財政措置を講じることを強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。



ここが知りたい
ギカイのイロイロ

請願の一部採択とは

請願の一部採択とは、提出された請願の一部または項目を指定して採択することを行います。また、請願の趣旨は妥当であるが、実現性の面で確信が持てないといった場合に「趣旨採択」という議決方法もあります。

議案の上程とは

議長が議案を議題とすることです。

審議と審査の違いとは

審議とは、本会議で議案などの説明・質疑・討論・採決を行う一連の過程のことで、審査とは、委員会が付議事件の質疑・討論をし、委員会としての結論を出す一連の過程のことです。

委員会付託とは

議会の議決を要する事件について、議会の議決に先立って詳しく検討を加えるため、それぞれ担当の委員会に審査や調査を委託することです。

一般質問

議員の知見と活動の集約

一般質問は、町政全般にわたって、議員個人が執行機関に質問し見解を求めるものです。
議員の知見と活動の集約であり、議会活動の「花形」とも言われています。

吉岡町議会では、質問・答弁をあわせて、1人60分以内の持ち時間があります。



▲本会議の様子を生中継
録画でも配信



■山崎 守人 議員 …………… 11 ページ

1. 上位大会に出場する際の町の対応は
2. 楽器購入・修理の新たな施策は

■坂田 一広 議員 …………… 16 ページ

1. 「将来に責任ある行政」についての考えは
2. 国指定史跡に向けた活動は

■富岡 大志 議員 …………… 12 ページ

1. 臨海学校の再実施を
2. 「音楽の町」でプロモーションを

■小池 春雄 議員 …………… 17 ページ

1. 高齢者を敬う精神はどこへ
2. リバートピア吉岡の利用料値下げを
3. 学校給食の無償化を

■秋山 光浩 議員 …………… 13 ページ

1. 保護司の安全対策の協力依頼は
2. スマート IC 名称変更は

■飯塚 憲治 議員 …………… 18 ページ

1. 保育園などの待機児童対策は
2. 吉岡バイパス延伸 未着手なぜか

■飯島 衛 議員 …………… 14 ページ

1. コロナワクチンの助成で負担は
2. 高齢者に見守りライトを

■藤多 ゆかり 議員 …………… 19 ページ

1. 幼保小の架け橋プログラムの取り組みは

■大井 俊一 議員 …………… 15 ページ

1. 小・中学生の郷土愛の育み方は
2. 小・中学生の熱中症対策は

■宮内 正晴 議員 …………… 19 ページ

1. 駒寄スマート IC 南交差点 右折信号の設置は

■富岡 栄一 議員 …………… 20 ページ

1. 産業団地関係者アンケート状況は

上位大会に出場する際の町の対応は



やまざき もりひと
山崎 守人 議員



録画映像は
こちらをCHECK

答 上位大会出場に要する経費を補助

問 吉岡中の部活動で郡大会・渋川広域大会以上の上位大会に出場する際、町ではどのような対応が取られているか。

答 町では、保護者負担の軽減策として、中体連主催または共催、もしくは後援する県大会および県大会よりも上位大会への出場に要する交通費・宿泊費・物品運搬費・参加料などの経費を補助している。補助金交付の対象は、登録選手・監督・コーチおよび、練習などに必要な最少人員の児童・生徒。そのほかの生徒・保護者については派遣支援の対象外としている。



保護者の経済的負担軽減を

問 過去に登録外選手の移動でマイクロバスの利用を許可していると答弁しているのに、実行されていないが。

答 町長の意図どおりに実行できなかった。改めて、町長の考えと町マイクロバスの利用規程に基づき、登録外選手や部員のマイクロバス利用について条件などを整理確認し、明確にしたいと考える。

問 大会を体験させる教育的な配慮や、保護者の経済的な負担軽減のため

に、支援が必要と考えるが。

答 マイクロバスの利用とともに、保護者の経済的負担軽減のための支援を今後検討していきたい。

問 楽器購入・修理の新たな施策は

答 クラウドファンディングを利用

問 吹奏楽部は大会出場の際、楽器の数が足りず、他校から貸与を受けている。楽器の購入・修理のための新たな施策があるか。

答 新たな施策として、令和6年度はクラウドファンディングを利用して寄付を募り、楽器購入に充てたいと考えている。

問 目標金額は。

答 ふるさと納税サイト2社を利用し、それぞれ100万円、合計で200万円を想定している。

問 吉岡中卒業生から音楽に関わりたいが、その機会がないと聞いた。町民

活動で音楽に特化した活動はできないのか。

答 住民参加型事業として「よしおか手作り講座」がある。講座に音楽経験者に応募してもらい、活用ができるのではないかと考える。

問 今後その活動が広がれば、吉岡町は音楽活動ができる町として認知され、総合的に町にプラスになると考えるが。

答 音楽を愛好する同士が集い、大きく成長し、ひいては吉岡町は音楽活動ができる町として、認知されることを願っている。



クラウドファンディング始まる

臨海学校の再実施を



とみおか たいし
富岡 大志 議員



録画映像は
こちらをCHECK

答 まだ手を付けられない状況



現在は宿泊体験学習を実施している
(画像提供：国立赤城青少年交流の家)

答

臨海学校は、現在は「国立赤城青少年交流の家」

現在、町は施設の廃止を理由に臨海学校を実施していない。しかし、町の子どもたちにとって海は身近なものではなく、海での体験はなかなかできないので、臨海学校の再実施を求めたいが。

問

現在、町は施設の廃止を理由に臨海学校を実施していない。しかし、町の子どもたちにとって海は身近なものではなく、海での体験はなかなかできないので、臨海学校の再実施を求めたいが。

ミニ解説

※シティープロモーション
地方自治体が地域の魅力を内外に発信し、地域の知名度・イメージを向上させ、地域へ人・物・金を呼び込み、地域経済を活性化させるための広報・営業のことです。

答

実施しているところがあることは知っている

家」での自然体験の実施に変更している。海と山での実際の体験の違いについては十分認識しているが、安全確保をはじめ検討すべきことが多岐にわたるため、重要性は認識しているがまだ手を付けられない状況。

問

ラーケーションは、ラーニングとパッケージングを組み合わせた造語で、子どもに学びを目的とした休暇の取得を認める制度。愛知県内で導入が進んでおり、子どもが保護者と一緒に学校外での体験活動を通じて学びを深めることができる。この制度の導入を提案したいが。

家」での自然体験の実施に変更している。海と山での実際の体験の違いについては十分認識しているが、安全確保をはじめ検討すべきことが多岐にわたるため、重要性は認識しているがまだ手を付けられない状況。

問

吉岡中では全校生徒の1割以上が吹奏楽部員。これから大人になっていく子どもたちの1割が楽器演奏を楽しむ町になる。そこで、これを地域資源とし、音楽の町としての※シティープロモーションをしようか。

答

中学生の日常的な積み重ねが町の活性化につながっていく発想。そういった提案をいただくに至ったことは、教育の大きな成果だと評価されていると捉え、町として大きな誇りに感じている。中学生の音楽面、特に吹奏楽部の活躍を起爆剤として、吉岡町を音楽の町として地域のブランド化をするためには、吹奏楽を中心とした、音楽を

「音楽の町」でプロモーションを町づくりの提案として受け止める



吉岡中吹奏楽部の活躍が町活性化の起爆剤に

問

吹奏楽部楽器のクラウドファンディングが実施されることになったが、プロモーションビデオを作って展開してはどうか。

答

子どもたちに新たな負担がないような形で実施したい。



あきやま みつひろ
秋山 光浩 議員



録画映像は
こちらをCHECK

保護司の安全対策の 協力依頼は

答 国から面接場所の支援依頼があった

問 保護司の身の安全対策には万全を期さなくてはならないが、国や県から指導や協力依頼はあったのか。

答 保護司自身の安全確保と家族の負担軽減の観点から、自宅以外の面接場所についての支援依頼が、総務省・法務省連名で発出された。

問 滋賀県で発生した保護司殺害事件などの影響もあり、なり手不足に不安を抱えていると聞くと、吉岡町の現状は。

答 定数は居住地を管轄する保護区ごとに決められている。吉岡町が属する渋川北群馬保護区の定数は

55人だが、現在は5人欠員している状況である。

問 更生保護女性会が、多くの関係団体と連携しながら、非行防止・犯罪防止のための活動をしているが、この活動を円滑に進めていくために、年間200円の募金がある。この募金協力が自治会により大きな差があることを知った。非常に大事な活動をしていることから、全自治会が足並みを揃える必要があると考えるが。

答 募金の趣旨を周知し、協力を呼びかけることは非常に大事なことで認識している。引き続き各団体との協議を続けたい。



なり手不足が大きな課題
(保護司のバッジ)

スマートIC名称変更は
議論されたことはな

い

問 県内のIC・スマートICの名称は全て市町村名に由来しているが、駒寄だけは例外である。名称変更について、今まで議論などされたことがあるのか。

答 名称変更について議論されたことはない。

問 過去にあった数件の名称変更事例を分析すると、大きな経済効果があるとされている。これから本格的に進める産業団地開発などを併せ考えると、町名を前面に出した町の玄関口が必要と考えるが。

答 39年もの長期間、駒寄という名称を使用してきたこと、さらに名称変更には前橋市との調整も必要となることから慎重な検討が必要と考える。



町名を前面に出した町の玄関口を

問 来年は関越道開通40年、吉岡という名称が生まれて70年、昭和から数えて100年という節目の年に当たる。3つの節目に合わせ話題性にあふれる2025年に向けて、名称変更してほしいと考えるが。

答 駒寄という名称に愛着を感じている人のことも考慮しながら、さらに経済効果や話題性のことも総合的に併せ考え、いろいろな研究をしていきたい。

コロナワクチンの助成で負担は



いいじま まもる 飯島 衛 議員



録画映像は
こちらをCHECK

答 自己負担は3千円である

ミニ解説

※ユニボイス
印刷物の文字情報を二次元
コードに変換したものです。
スマートフォンや専用読み
取り装置で読み取ることで
情報を音声にすることがで
きます。

問 高齢者対象のコロナワ
クチン接種の助成は。

答 自己負担額は、3千円
である。また、中学3
年生と高校3年生も対象に
加えた。

問 視覚障害者の人たちが
情報を得やすくするた
めに※ユニボイスがある。

答 導入のメリット・デメ
リットについては全庁
的に検討したい。

問 町の有料老人ホームの
入所定員の見直しはあ
るのか。

答 町外から転入してきた
人が大多数を占めてい
る状況にあり、大規模施設
が必要か検討する余地があ
る。現状では、定員に対す
る規定の見直しは考えてい
ない。

問 未舗装の官地は、町が
舗装すべきではないか。
農地の宅地開発に伴っ
て、未舗装の官地が多
く存在している状況であ
る。原則的には、除草など
の管理は町が行う。また、
要望があれば個人の負担に
なるが、申請して舗装がで
きる。

問 面積の小さな陣場自治
会の地域内に、農業振
興地域があるが、時代の変
遷もあり除外できないか。

答 町では、都市計画の用
途指定地域を除いた全
域が農業振興地域に指定さ
れており、農用地区域から
の除外には、法令上の6つ
の要件を全て満たす必要が
ある。

問 吉岡分の産業団地から
インターへアクセスす
る南北の道路建設が必要と
思うが、計画に入っている
のか。

バラスの部分が官地



産業団地の吉岡町の予定地



新井前橋線を結ぶルートを整備する予定である。

問 インターの出入り口
に「ようこそ吉岡町へ」
などの大きな広告塔を設置
し、もっと町をアピールす
べきではないか。

答 自治体間の協議も必要
であり、設置について
は今後研究したい。

問 高齢者に見守りライ
トを
事業の拡充に向け検
討したい

答 以前にも質問したが、
高齢者の安心対策とし
て、見守りライトの導入を
強く要望したいが。

問 緊急通報システムやこ
み出し支援事業など、
高齢者の生活支援に安否確
認サービスを付帯した事業
などを実施しているが、見
守り支援をさらに拡充する
必要性があると認識してお
り、事業の拡充に向け検討
したい。

答 緊急通報システムやこ
み出し支援事業など、
高齢者の生活支援に安否確
認サービスを付帯した事業
などを実施しているが、見
守り支援をさらに拡充する
必要性があると認識してお
り、事業の拡充に向け検討
したい。

問 緊急通報システムやこ
み出し支援事業など、
高齢者の生活支援に安否確
認サービスを付帯した事業
などを実施しているが、見
守り支援をさらに拡充する
必要性があると認識してお
り、事業の拡充に向け検討
したい。



おおい しゅんいち
大井 俊一 議員



録画映像は
こちらをCHECK

小・中学生の郷土愛の育み方は

答 庁内でも話題にして考えたい



吉岡町スポーツ表彰

問 小・中学生の各種活動を通して郷土愛の育み方は。

答 ヤマダホールディングス陸上競技部の陸上教室や金管部、ねこの手ボランティア活動などがある。ナイター陸上や吉中ボラン

ティア・吹奏楽演奏・合唱などで町民と交流している。スポーツだけでなく、文化面での活躍の功績などをたたえることができないかどうか、庁内でも話題にして考えたい。

小・中学生の熱中症対策は

空調設備設置を研究

問 部活動地域移行・自転車通学などに係る熱中症対策は。

答 令和6年5月に吉岡町小中学校熱中症予防ガイドラインを策定。体育大会や運動会の開催時期変



通学用ヘルメット

更など危険性と問題点をクリアすべく取り組んでいる。体育館には冷房機はない。空調設備設置について研究を進めていきたい。自転車運転時のヘルメット着用は、通気性・暑さの面で心配。休憩や水分補給などで身を守るよう指導している。熱中症予防の観点からの希望者の通学バス利用は、現段階では難しい。部活動地域移行指導者研修会でガイドラインを参考に、理解と体制づくりを働きかけた。高齢者の移動の支援についての通学バスの活用は町全体の課題として教育委員会としては、協力できるところは協力したい。子どもの栄養面からの熱中症対策は、相談があれば、必要な情報提供をしたい。

問 町内起業者への支援状況は。

答 ふるさと納税を活用した制度も視野に入れ研究したい。



町内起業者が製作した打楽器

問 アフターコロナにおける、町内行事への安心安全な町民参加は。

答 町単独でのコロナ感染症情報の発信はしていない。地域の文化・人々・ものとの交流の機会を増やしていくことが大切。

問 3歳以上の園児や、ひばりの家利用者の給食費の補助は。

答 ひばりの家の給食は10月から希望者に提供予定。他の児童・生徒と同一とするのが良い。3歳以上の園児への給食費補助は通園していない幼児の保護者との公平性の観点から考えていない。

「将来に責任ある行政」 についての考えは



さ か た か ず ひ ろ
坂田 一広 議員



録画映像は
こちらをCHECK

答 必要な投資は積極的に行いたい



商業進出で税収が増えた（インター東側）

問 令和5年度決算結果を受け、町長の町の財政状況についての所感と「将来に責任のある行政」についての考えは。

答 経常収支比率は年々上昇しており、財政構造の硬直化も高い水準で、財源的に余裕があるとは言えない状況。その要因の1つに、義務的経費の歳出に占める割合が多い状況であり、言い方を変えれば、施策として自由に利用できる財源が少ないということとなり、大変厳しい状況にある。今後も事業実施については、事業規模・財政状況などを見据えた上で行っていききたい。同時に、将来に向けて必要な投資は積極的に行いたい。

問 町では、インター西側に企業誘致する計画が進行している。工業団地の分譲・販売方法の選択によっては、数十億円にも上ると予想される土地開発公社の借り入れを債務保証しなければならぬ。企業誘致

答 固定資産税については約4300万円。法人税については約1600万円。

問 駒寄スマートIC東側の大型商業施設の税収はどれくらいか。

答 固定資産税については約4300万円。法人税については約1600万円。

問 三津屋古墳・南下古墳群を国指定史跡にする活動をどのように展開していくのか。

答 三津屋古墳は、国指定相当の埋蔵文化財リストに登録され、文化庁のホームページで周知されている。国指定史跡に向けた活動は、保存活用検討委員会設立に向け準備中。

国指定史跡に向けた活動は 保存活用検討委員会 設立に向け準備中

の目的の一つに町の財源確保がある。ここで改めて自主財源確保の必要性についてどう考えるか。

答 財源となる税収が増えなくても、それに比例して義務的経費も増えることになる。また、自由に利用できる財源が、飛躍的に伸びるというわけではない。自主財源確保の必要性は十分承知しているが、経費の負担、または世代間の公平性の確保、必要に応じて地方債を利用しながら財政運営を行いたい。



国指定史跡になることに期待（三津屋古墳）

る。今後は、調査報告書に基づき、史跡としての本質的価値について、有識者および国・県の指導助言を受けながら調査研究を行うことで、国指定を目指していきたい。南下古墳群についても、有識者から指導助言を受けながら調査研究したい。来年度、有識者と住民からなる古墳の保存活用検討委員会設立に向け、要綱の整備や人選を進める予定。



こいけ はるお
小池 春雄 議員



録画映像は
こちらをCHECK

高齢者を敬う精神はどこへ

答 敬う町の姿勢に何ら変化はない

問 令和6年3月議会で吉岡町敬老年金条例の改正が行われた。1つ目が名称の変更で、敬老の文字を削除して長寿祝金に変えた。敬うという精神はどこへ行つたのか。高齢者を軽んじているのだと思う。2つ目が、支給年齢の引き上げで、80歳と85歳をなくして、88歳・90歳・95歳、そして100歳以上となった。寿命の延伸とはいえ、これをどのように考えるのか。

答 多年にわたり社会に尽力してきた高齢者の長寿を祝福し、広く町民の高齢者福祉に対する理解と敬老精神の高揚を促すため

あり、高齢者を敬う町の姿勢に何ら変化はない。その一方で、我が国は65歳以上の人口の割合が全人口の21%以上を占める超高齢社会が到来している。楽しみにしている人がいらつしゃるという話を伺い、大変申し訳ない気持ちではあるが、高齢者の多様性に配慮した施策の推進に活用していきたいと思つていて、ご理解いただきたい。

問 老人会に確認はしたか。

答 聴取はしていない。



入浴しやすい料金体系に（リバートピア吉岡）

問 老人会に1人いくらの補助を出しているのか。

答 老人会の助成関係については、改めて研究などとする。

リバートピア吉岡の利用料値下げを

現行の方針で進めた

問 リバートピア吉岡の利用料は、近隣の公的温泉より非常に高くなり批判もある。設置時の目的は、町民の福祉のためである。榛東村は300円、吉岡町は600円。人は安いほうに行くため、間違いなく入館者は減る。住民が入浴しやすい料金体系が求められるが、対応は。

答 しばらくは現行の方針で進めていきたい。

学校給食の無償化を

一定の負担を求める

問 給食費無償化が県内で進み、35市町村のうち

未実施は13市町村。吉岡町も早く実施すべきと考えるが。

答 今後も一定の負担を求めていきたい。

問 学校給食の地産地消への取り組みは。町の今後の農業の在り方を真剣に考え、農家を支え、子どもたちに安全・安心な給食の充実を図っていく必要があると思うが。

答 農家への補助制度の整備や、給食による地産地消のメリットを広く周知し、農業関係者や生徒・保護者の理解を求めるなどの方法を研究していきたい。



学校給食で地産地消を

保育園などの待機児童対策は



いづか けんじ
飯塚 憲治 議員



録画映像は
こちらをCHECK

答 増築・定員増計画を協議中



増築され40人定員増となる駒寄第3学童クラブ

問 保育園・認定こども園は入園を希望する人にとって厳しい状況だが、待機児童対策は。

答 時期は未定だが増築・定員増計画を協議中。引き続き待機児童対策に最優先で取り組む。

問 学童クラブの待機児童数は深刻なのは。施設増を推進し、入所条件を緩和する考えは。

答 本年度中に駒寄第3学童クラブを増築、40人の定員増を実施するが、入所条件の緩和の余裕がない。新施設の建設は候補地などの検討を始めている。

問 学童クラブ入所条件から外れる児童の長期休業期間での見守りを条件緩和して実施できないか。

答 当該児童の受け入れは現状難しい。学童クラブの支援員が、慢性的な人手不足の状態。募集はしているが応募は少ない。

問 学習に生成AIを導入する教育効果は大きい。が、その悪影響から児童・生徒を守って、生成AIの効果をも十分に発揮させるための指導の考え方は。

答 生成AI動作の仕組みを教えるなど、限定的な利用から始めていく。初

めに、生成AIの利便性と留意点を、次に使い方を学び、そして各教科で積極的に日常使用していく順序とし、段階を踏んで進む方針を考えている。子どもにとって急速な変化とならぬように、慎重に少しずつ進める。

**吉岡バイパス延伸
未着手なぜか**

**本路線より優先度の
高い路線の存在**

問 県道前橋伊香保線吉岡バイパスは、宮東交差点までが供用開始後20年以上経過した。その先が未着手なのはなぜか。県の計画の現状は。

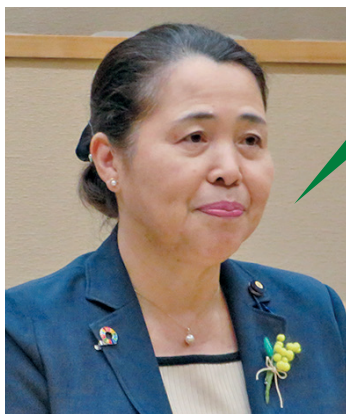
答 現状は、「着手に向けて検討する事業」だが、事業化はされていない。考えられる理由は県内他路線との優先度の違い。以前より渋川市と連携した要望活動において、県の県土整備部長および渋川土木事務所長に着手を強く要望している。



県道大久保上野田線の建設を待つ
(関越自動車道のボックスカルバート)

問 県道前橋伊香保線吉岡バイパスの延伸は、上毛大橋に始まった吉岡町都市計画道路の集大成となる事業。延伸実現のための戦略は。

答 第一に要望活動を足しげく重ねること。次に渋川市との境界付近における産業団地の整備構想を模索している。産業団地へ通じる県道前橋伊香保線吉岡バイパスが延伸して整備となれば、吉岡町都市計画マスタープランを改定して、早い段階での産業団地の事業化を考えている。



ふじた
藤多 ゆかり 議員



録画映像は
こちらをCHECK

幼保小の架け橋プログラムの取り組みは

答 円滑な接続・連携を進めている

- 問** 文部科学省では令和4年度から、小学校入学前の5歳から小学1年生までの期間を架け橋期と捉え、幼少期からつながりのある教育の実現を目指し幼保小の架け橋プログラムが策定されたが、町での取り組みは。
- 答** 幼児教育と小学校低学年の教育は共通する理念・方針の下行われていると認識している。交流による状況把握と職員間の密な情報交換を行い円滑な接続・連携を進めている。
- 問** ひばりの家の利用状況は。



小学校入学をスムーズに

- 答** 7月1日の開所以来、夏季休業中も2〜3人の定期的な利用があり、夏休み明けには6人の利用があった。
- 問** ひばりの家の給食の早期実施を。
- 答** 給食を10月から提供できるよう準備を進めている。
- 問** プラごみの収集回数増加についての考えは。
- 答** 収集回数を増やすに当たり、経費面現在の収集スケジュールを大幅に見直す必要があり、本年度中には回数を増やすことは難しく、早くても来年度以降と考えている。

駒寄スマートIC南交差点右折信号の設置は

答 本年度末を目標に進める



みやうち まさはる
宮内 正晴 議員



録画映像は
こちらをCHECK

- 問** 駒寄スマートIC南交差点の右折信号はいつ設置するのか。
- 答** 県議会議員からも設置要請があり、本年度末を目標に進めることになった。
- 問** 明治小周辺をゾーン30プラス、駒寄小周辺をゾーン30の予定は。
- 答** ゾーン30プラスはハンパなど物理的デバイスを設け、生活道路の人優先の整備に取り組むもの。明治小周辺の指定は通学路の合同点検の意見を考慮し検討したい。駒寄小周辺地域については、



早期設置に期待
(駒寄スマートIC 南交差点)

- 問** 住宅街の通過車両の進入防止は。
- 答** 周辺生活道路への進入抑止策で看板を設置。
- 問** 通学路のより一層の安全対策を求めたいが。
- 答** 関係機関と合同点検で、対策を協議し整備を考える。
- 問** 水難事故防止の教育指導は。
- 答** 「考えて行動できる人」の育成に力を注いでいる。また海・川には大人と一緒に出かけるよう指導。

産業団地関係者アンケート 状況は



とみおか えいいち
富岡 栄一 議員



録画映像は
こちらをCHECK

答 関係者全員へ配布済み

- 問** 駒寄スマートIC 西側産業団地関係者は何人なのか、またアンケートは全員に配布できたのか。
- 答** 関係者は111人。説明会欠席者には郵送にて配布済み。
- 問** 回収状況は。
- 答** 全ての回答が得られるよう、現在対応にあたっている。
- 問** 進捗状況（しんちゆく）を関係者や周辺住民など、町民に対し町のホームページに開示していくべきでは。
- 答** 現在アンケート結果を精査中。ある



プラスチックの
ごみはかさばる

- 程度の内容がまとまり次第住民説明会などを通じて報告し、適宜ホームページに掲載していく。
- 問** 次期最終処分場「吉岡町」の、令和6年度の測量・地質調査の進捗状況は。
- 答** 現在渋川広域組合では、町が報告した候補地の範囲を中心に測量を実施中。地質調査は、場所が確定しないため行っていない。
- 問** プラスチック類のごみ収集は当初の想定量より少ないというが。
- 答** 現在当初想定していた量の55%程度の搬入量である。

お便りコーナー

多くのご意見・ご要望が寄せられました。

紙面にカラーが多くなって見やすくなった。賛否一覧は紙面に出示したほうが手間がかからずいいと思います。プラスチックは毎週回収してほしい。

商業施設が増え、住みやすくなった分、犯罪などが心配です。防犯カメラの設置を増やすなど、より良く住みやすくなるよう願っています。

生まれてから吉岡町に住んで、もう9年です。とても住みやすい町です。

吉岡町の魅力を教えてください。この応募を二次元コードからできるようにしていただけたら嬉しいです。

プラスチックの分別を始めてみると、改めてプラ表示のごみが多いことに気づきました。「想定していた収集量より相当少ない」とのこと、皆さんの分別意識が増えるといいですね。

クイズがあることで内容をしっかり読むきっかけとなっています。自分が住む地域のがよく分かり、面白いです。

議員さんのご意見・要望案に感心させていただいております。ありがとうございます。

一般質問と答弁の内容を知ることができて、大変よいと思います。

表紙が変わりましたね。あなたのポイントですね。自分のために熟読したいと思います。暑い日が続きますが、体調崩さずに。

暑さ厳しい折、お体に気をつけて町の発展のため活躍を期待します。

夏休みに入り、初めてギカイだよりを読んで議会体験をして良いことを考えていきたいです。

議会だよりモニターを募集します

吉岡町議会では、町民の皆さまからの意見を聴取して、より内容の充実を図ることを目的に、議会だよりモニターを募集します。
皆さまのご応募をお待ちしております。

主な活動内容

- ・議会だより発行時に郵送されるアンケート用紙へご意見などの記入
- ・議会だよりモニター会議への参加（年 1 回を予定）

対象

- ・18歳以上の町民
- ・議会が行う広報・広聴活動に深い関心を持ち、かつ、公正な社会的見識を有する人
- ・現に吉岡町の職員でない人

任期

委嘱の日（令和 7 年 2 月頃を予定）から 1 年間

募集人数

16 人以内
※応募多数の場合は、抽選とさせていただきます

募集期間

令和 6 年 10 月 18 日（金）から 11 月 18 日（月）まで（必着）

応募方法

任意の様式で①住所、②氏名、③年齢、④性別、⑤電話番号、⑥日中の連絡先（⑤と同じであれば不要）を明記の上、電子申請、郵送、FAX または持参により応募ください。

応募先 吉岡町議会事務局

〒370-3692 吉岡町大字下野田 560 番地

FAX：0279-54-3203



▲詳細はホームページ
をご覧ください



▲電子申請はこちら

虚礼廃止にご協力を

議員は公職選挙法に基づき以下の行為は禁止されています。

□お歳暮 □年賀状 □お祭りへの寄付 など

また、町民の皆さまが議員に寄付などを求めることも禁止されています。趣旨をご理解のうえご協力をお願いします。



町内会の集会や
旅行などの催物
への寸志や飲食
物の差し入れ



お祭りへの
寄付や差し入れ



秘書などが代
理で出席する
場合の結婚祝



お歳暮や
お年賀



地域の運動会や
スポーツ大会へ
の飲食物の差し
入れ



入学祝・
卒業祝



秘書などが代理
で出席する場合
の葬式の香典



葬式の花輪・
供花



落成式・
開店祝の花輪

吉岡中吹奏楽部

楽器クラウドファンディング開始

目標金額200万円
令和7年1月6日まで



▲詳細はホームページをご覧ください



吉岡中学校吹奏楽部は、演奏を聴いてくださる人々に「最幸^{さいこう}」の音を届けること、コンクールで全国大会に出場することを目標に、日々練習に励んでいます。

部員たちは吹奏楽が大好きで、仲間を大切にできる子ばかりです。楽器もまた卒業生の想いとともに大切に引き継いできましたが、老朽化が進み、楽器不足が深刻な問題となっています。

限られた青春の時間、部員たちが不自由なく音を楽しみ最高のパフォーマンスができるよう、また輝く音色と笑顔を未来につなげていけるよう、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

(吉岡中 吹奏楽部保護者会会長)

よしおか NO.145



- 問1 令和6年第3回定例会の会期は何日間でしょう。
A. 12日間 B. 13日間 C. 14日間
- 問2 委員会発議は何件でしょう。
A. 2件 B. 3件 C. 4件
- 問3 一般質問は何人が行ったでしょう。
A. 10人 B. 11人 C. 12人

応募方法

- ・はがきに答えの記号(例1-A)、住所、氏名、年齢、職業の記入または二次元コードから応募してください。
※個人情報は商品の発送のみに使用します。
- ・ご意見やご要望などもあわせてお寄せください。「お便りコーナー」で紹介します。



▲応募はこちら

応募先

〒370-3692
吉岡町大字下野田560番地 吉岡町議会事務局

応募期限 12月1日消印有効

賞品 正解者の中から抽選で5人に、図書カード1,000円分をプレゼントします。当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

前回の正解は1-C、2-A、3-Bでした。

編集委員

委員長 富岡 大志
副委員長 藤多ゆかり
委員 富岡 栄一
宮内 正晴
大井 俊一
春山 和久
山崎 守人

黄金色のじゅうたんの稲刈りも終わり、果物もおいしく、また木々が色づく紅葉の季節になりました。食欲の秋・実りの秋です。私たち編集委員も親しみを感じる、手に取っていただける、実りあるギカイだよりに取り組んでいく所存です。

(宮内 正晴)

編集後記

皆さんの傍聴をお待ちしています

次の議会は12月上旬を予定しています。会議は9時30分から始まります。詳しい日程などは広報よしおか11月号に掲載されます。また、町ホームページでもお知らせします。